

嘆 願 書

株式会社エスパルス

代表取締役会長 鈴木 健一郎 様

代表取締役社長 山室 晋也 様

去る2022年11月5日、誠に残念ながら、2016年シーズン以来二度目の降格が決定し、また2023年12月2日、J1昇格プレーオフ戦での結果により、J2残留が決定しました。エスパルスを応援してきた私たちは名状しがたい悲しみに打ちひしがれると共に、深く落胆しました。

思い起こせば清水エスパルスは、J1 設立当時から地域住民と地元企業が一体となり日本蹴球会の期待を背に受けて、オリジナル10の一つとして出発し、チーム 一丸となって誇り高く活躍をしました。そして、あまたの名選手、指導者を誕生させました。

しかし 2011 年を境に下位での低迷がつづき、2016 年には悪夢のようにJ2 に降格しました。一年で振り返るもその後、毎年のように残留争いに低迷して、とうとう再び降格という信じられない不名誉な結果となりました。

これまで毎年のようにチームの運営を変えるべく、エスパルス社長・GM・監督等が引責の形で何人も交代しました。それでも結果は悪化するばかりで、長期的ビジョンの欠如が指摘され、また、組織体のいずれかに構造的な課題があると感じざるを得ない状況にあります。

清水エスパルスを愛する私たちは、サッカーのまち・サッカー王国静岡を誇らしく語りたいのです。一般社団法人エスパルスを愛する会が中心となって、私たちの切なる願いに、共感して賛同してくださる各位から現在約 2 億円の資金が寄せられ、この資金をJ2 からJ1 に復帰するための費用にお役立ていただきたいと申し入れている旨伺っており、私たちも是非そのようにしていただきたいと願っております。

そして、強いエスパルスとして復活するために、私たちの声、サポーターの願い、地元企業の意見を組織運営に反映して戴きたく、これまでも地域やサポーターを代表するオフィシャル・トップ・パートナー等の形で応援してきた会社を含め、株式会社アイ・テック及び株式会社アイエイアイの2社を是非株主に加え参加させて戴きたいと希望しており、私たちはこれに賛同します。

本書の裏面に署名する私たちは、以上のとおり嘆願いたします。

嘆願書の署名

番号	署名日	住 所	氏 名 (自署)
1	2024年 月 日		
2	2024年 月 日		
3	2024年 月 日		
4	2024年 月 日		
5	2024年 月 日		
6	2024年 月 日		
7	2024年 月 日		
8	2024年 月 日		
9	2024年 月 日		
10	2024年 月 日		
11	2024年 月 日		
12	2024年 月 日		
13	2024年 月 日		
14	2024年 月 日		
15	2024年 月 日		
16	2024年 月 日		
17	2024年 月 日		
18	2024年 月 日		
19	2024年 月 日		
20	2024年 月 日		

*今回取得した個人情報は、本目的以外では使用いたしません。